

睡眠データの利活用 ～新規ヘルスケア産業の立ち上げに向けて

デザイナーズカプセルホテル「ナインアワーズ」を運営するナインアワーズが保有する独自の睡眠解析サービスと組み合わせた「宿泊者の睡眠」に関するデータ収集および共同研究の事例と今後の展開について紹介する。

【共同研究を希望するJBA会員様は是非、ご参集下さい】

開催日時：2024年11月6日（水）16:00～17:20 終了後名刺交換会

セミナー形式：オンライン（Zoom：定員500名）および JBA第1会議室（22名）のハイブリッド講演40分+質疑応答15分

主催：（一財）バイオインダストリー協会

共同企画：ヘルスケア研究会 & 機能性食品研究会 事務局

協賛：日本生物工学会 後援：日本農芸化学会（いずれも予定）

16:00～16:05 **はじめに** 座長：榊 敏朗氏（(同)SAT研究所 所長）

16:05～16:45 **未病と健康を計測する「睡眠事業」の実践**（仮）

松井 隆浩氏

（株式会社ナインアワーズ 代表取締役）



国内25施設・4000室のカプセルホテルを運営する(株)ナインアワーズがカプセルベッド内で取得する睡眠データとその解析方法、大学・企業との共同研究の現状や今後の展開について紹介する。

提供している独自の睡眠解析サービス「9h sleep fitscan」は、360度体を包み込むカプセルユニット内に設置された赤外線カメラ、集音マイク、体動センサーで睡眠状態を測定し、睡眠時間や寝返り回数、心拍数や呼吸状態、寝顔画像から睡眠の質などを判定するサービス。滞在者に承諾を受けた上で実施する。

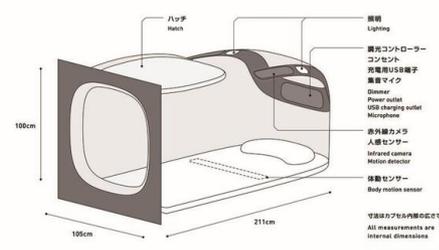
得られたデータは匿名加工された上で商品開発の基礎研究に活用できるほか、「睡眠の改善」に資する各種商品機能のエビデンス蓄積 および、消費者への情報発信を強化に活用することができる。

また東京医科歯科大学等と共同で、「不整脈疾患の早期発見」の手法を確立し、疾患の早期診断と予防的治療に結びつけるための研究も進めている。

セミナーでは新たな協業の可能性を探るとともに、本サービスを参考事例として、**ヘルスケア、機能性食品、医療**の各分野における「ライフログデータの利活用」の可能性を討論し、新規ヘルスケア産業育成の今後の可能性を探りたい。

16:45～17:20 **質疑応答・総合討論**

終了後、名刺交換会



Zoom参加：JBAホームページよりお申し込みください。

締切：2024年11月4日（月）

お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会

（担当：橋本、安田、大木、瀬下、矢田）